

# 内科学系糖尿病代謝内科学分野

## 研修プログラムの目的及び特徴

内科学は医学の基本ですが、なかでも糖尿病学・代謝学は特定の臓器ではなく、ヒトの体全体を統合的にとらえる学問です。一般臨床内科医として広い知識と技術を身につけながら、糖尿病に関する専門診療技術の習得を目指します。

本人の希望により、臨床専修コース、横断型大学院コース、従来型大学院コースを選択し、糖尿病代謝内科病棟・外来で研修をします。診断後初期の患者さんの教育入院から、進行した多彩な合併症を有する患者さんまでさまざまな症例を経験し、糖尿病診療の基本を習得します。また、糖尿病性ケトアシドーシスなどの急性合併症の症例も数多く経験でき、糖尿病緊急症など急性代謝失調の対応について学びます。同時に、エンパワーメントに代表される患者中心のチーム医療の実践を学び、内科専門医と糖尿病専門医資格の取得を目指します。並行して、医学博士号の取得に向けた臨床あるいは基礎研究を指導いたします。

## 研修指導者

研修プログラム責任者：石原 寿光

研 修 指 導 者：渡邊健太郎

藤城 緑

江頭富士子

三枝 太郎

小須田 南

長澤 瑛子

齋藤 一樹



主任教授 石原寿光

## スケジュール

毎週火曜日：午後2時から 症例presentation、教授回診

第1、3、4週水曜日：午後2時30分から 糖尿病教室

医師、栄養士、薬剤師、看護師、検査技師による

年に2回程度：糖尿病症例検討会、症例呈示及び討論者



症例presentationの様子

## 研修内容と到達目標

初期臨床研修修了後、内科専門医研修で基本領域と連動した「連動研修」のサブスペシャリティ研修として糖尿病専門医研修を行います。

基本領域研修で一般臨床内科医として要求される医学知識、臨床能力を網羅的に修得すると共に、日本糖尿病学会専門医制度の「糖尿病学の進歩に呼応して糖尿病臨床の健全な発展普及を促し、有能な糖尿病臨床専門医の養成を図り、国民の健康増進に貢献する」という目的に即した研修カリキュラムに沿って、糖尿病診療に対する、より専門的な知識を学びます。

特定機能病院である当院の特性として、1型糖尿病の症例の割合が外来、入院診療共に多く、糖尿病性ケトアシドーシスなどの高血糖緊急症や、妊娠糖尿病、周術期や他疾患を合併した症例など幅広い症例を数多く経験する事ができます。また、看護師のみならず、栄養科、薬剤部など院内に合計約30名の糖尿病療養指導士がいることも特徴で、各部門と協力しながら、糖尿病療養指導、フットケアなど慢性疾患としての糖尿病患者の問題点への専門的な対応を勉強します。

## 評価（専門医修得のための試験など）

### 1. 内科専門医

初期臨床研修修了後、内科専門医研修を3年行います。

「主担当医として通算で最低56疾患群以上、計160症例以上の症例を経験し、登録する」、「所定の29編の病歴要約」の提出などの専門研修プログラム整備基準（内科領域）の修了要件を満たして受験資格を得た後、資格認定試験（筆記）の合格が必要です。

### 2. 内分泌代謝・糖尿病内科領域専門医

認定教育施設において3年以上の期間にわたって常勤者として研修を行うことが必要です。サブスペシャリティとして内科専門医との連動研修は2年目より認められるため、医師4年目から研修開始となります。3年間の研修では、100症例（内分泌30症例、糖尿病30症例、糖尿病以外の代謝疾患10症例、その他任意の分野30症例）以上を担当医として経験をすることが求められています。最短で医師7年目に、経験症例の中から18症例の病歴要約と、内分泌代謝領域および糖尿病領域それぞれ1編以上、計3編の学会発表または論文発表の業績目録などを提出し、資格認定試験（筆記）を受けることになります。

### 3. 糖尿病内科領域専門医

内分泌代謝・糖尿病領域専門医取得後から研修開始となります。現在学会認定専門医から日本専門医機構専門医への過渡期となっており、研修期間や受験資格等の詳細はまだ決まっておりません。日本糖尿病学会ホームページにて今後発表される可能性があり、当科ホームページでも新しい情報が分かり次第更新していきますのでご確認ください。

糖尿病学会ホームページ <http://www.jds.or.jp/>

糖尿病代謝内科ホームページ <http://www.med.nihon-u.ac.jp/department/dmet>

## 大学院、研究について

研究学年を中心に、in vivoおよびin vitro糖代謝の研究、および腓ランゲルハンス島のインスリン・グルカゴン分泌機構、 $\beta$ 細胞維持機構についての研究を行う。生化学教室他、基礎系研究室と共同しながら行うこともある。



医局忘年会にて（2019年）

#### 問い合わせ先

担当者：医局長 三枝 太郎

連絡先：03-3972-8111（内線 2421 ～ 2422）

E-mail：total-nhn@umin.ac.jp

ホームページ：http://www.med.nihon-u.ac.jp/department/dmet